

多様な視点から ジェンダーを見る

東大オムニバス講義13講

ISBN978-4-13-053038-5 / 2025年9月刊
A5判 / 240頁 / 定価2,970円（本体2,700円＋税）

林 香里 [監修]

東京大学多様性包摂共創センター [編集]

私たちが学び、生きていく中で見落としているものはなにか。

「あたりまえ」を問い直すためのテキスト。

文化、経済、教育、宗教、言語、科学、健康、セクシュアリティ、メディアといった多様な視点からジェンダーの概念を読み解き、現在の社会の問題点を考え、意識と行動を変えていくことをめざす。東京大学の教養学部でおこなわれた分野横断的講義を書籍化。

【目次】

まえがき——編者を代表して

（伊藤たかね：東京大学副学長（ダイバーシティ教育、SOGI多様性）／東京大学多様性包摂共創センター長）

第1講 ジェンダーの基礎概念と日本における男女共同参画社会の課題

（小川真理子：東京大学多様性包摂共創センター特任准教授／ジェンダー・エクイティ推進オフィス副オフィス長）

第2講 国際比較で見た日本のジェンダー（本田由紀：東京大学大学院教育学研究科教授）

第3講 労働市場のジェンダー・ギャップ

（谷口智穂：東京大学大学院経済学研究科特任研究員、山口慎太郎：東京大学大学院経済学研究科教授）

第4講 言語とジェンダー（伊藤たかね）

第5講 学校教育におけるジェンダー

（浅井幸子：東京大学大学院教育学研究科教授、日比健人：東京大学教育学部附属中等教育学校保健体育科教諭）

第6講 宗教とジェンダー（藤原聖子：東京大学大学院人文社会系研究科教授）

第7講 ジェンダーから見た不妊（小西祥子：東京大学大学院医学系研究科准教授）

第8講 スポーツとジェンダー

（能瀬さやか：ハイパフォーマンススポーツセンター、国立スポーツ科学センタースポーツ医学研究部門産婦人科医）

第9講 誰もが暮らしやすい社会をつくるには——LGBTQ+に関する取り組みやムーブメントから学ぶ

（松中 権：認定NPO法人グッド・エイジング・エールズ代表／東京大学総長室アドバイザー）

第10講 科学史とジェンダー（隠岐さや香：東京大学大学院教育学研究科教授）

第11講 ポピュラーカルチャーを通じてジェンダー観を変えられるか

（板津木綿子：東京大学大学院情報学環・学際情報学府教授）

第12講 なぜ東大は男だらけなのか？

（矢口祐人：東京大学大学院総合文化研究科教授／東京大学グローバル教育センター長）

第13講 ケアするのは誰か？——再生産費用の分配問題をめぐって

（上野千鶴子：東京大学名誉教授／認定NPO法人ウィメンズアクションネットワーク（WAN）理事長）

あとがき——未来のジェンダー平等社会をつくっていくみなさんへ

（林 香里：東京大学理事・副学長（国際、ダイバーシティ&インクルージョン）／東京大学大学院情報学環教授）



◀ Webページ
はこちら